

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称		第2回川島町古民家利活用管理・運営委員会
開 催 日 時		令和6年8月27日（火）午後2時00分～2時50分
開 催 場 所		川島町役場2階 中会議室
議 題		（1）古民家管理・運営手法検討部会進捗について （2）古民家利活用管理・運営方法等の検討について （3）その他
公開・非公開の別		公 開（傍聴者0名） ・ 非公開 ・ 一部非公開
非 公 開 の 理 由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	増田委員、鹿山委員、池野谷委員、金子委員、小山委員 阿泉委員、二宮委員、石島委員
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、松本主幹、木村主査、笛木主事
配 布 資 料		会議次第、資料1～3
審議会等の内容・概要		
1 開 会 2 委員長あいさつ 委員長あいさつに先立ち、初出席となる金子委員より自己紹介があった。 3 議 事 （事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議は原則公開であることを説明した。なお、会議公開は議事より行うことし、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。） 委員長：議事に入る前に、議事録署名委員を指名する。池ノ谷委員、金子委員にお願いする。		

(1) 古民家管理・運営手法検討部会進捗について(事務局にて資料3を用いて説明した。)

委員長:事務局にて伊草地区区長へのヒアリングを実施したほか、7/21に下伊草地区の夏祭りでも、短冊を用いてアンケートを実施したので、結果を共有する。

【主な要望】

「子どもが集まって遊べる・過ごせる場所」

「料理を提供できる場・料理教室・BBQができる場所」

「ものづくり(DIY)ができる場所」

「勉強・本が読める場・動物とのふれあいの場」

→事務局:今後、企画を検討していくにあたっては、地元の意見等を反映させたい。イベント等検討したい。

事務局:開催通知でもお知らせしたが、8/28に古民家を活用して、いぐさ子ども食堂主体の夏祭りを開催する。委員の皆さまにもご覧いただければと考えている。企画としては、キッチンカーの出店や、東洋大学にもご協力いただき展示等を行う予定である。100名程度の来場を見込んでおり、古民家もPRしつつ、楽しんでいただければと考えている。

今後は、委員会主体の企画についても検討し、気軽に立ち寄れる場づくりや、地元のつながり等を増やしながら活用を進めていきたい。

委員長:今後の検討に役立つよう、要望等意見を集められるような企画も検討している。

委員:8/28について、物置部分についてはどのように活用するのか。また、母屋2階部分は活用するのか。

→委員長:物置は開放し、休憩・救護所となることを想定している。母屋2階については、大勢の人が入れる状況に無いため、利用しない。

委員:下伊草会館は利用できるのか。

→事務局:地元の区長様の協力を得て、駐車場及びトイレを使用できることとなっている。トイレについては、伊草公民館も使用可能。

事務局:今後、管理をしていくうえで、日常的な清掃等は役場だけでは限界がある。委員の皆さまのお力も借りながら、例えばラジオ体操に来たら掃除して帰っていただくなど、管理に係る流れも検討していきたい。

(2) 古民家利活用管理・運営方法等の検討について

事務局：管理運営方法の検討にあたり、古民家の設計施工や企画運営に際する予算執行などの課題が生じている。そこで、提案として、委員会において予算を執行できる体制にすることで、設計施工における柔軟性や主体性、迅速性が向上すると考えている。皆様のご意見を伺いたい。なお、委員会に予算措置をしたとしても委員の皆様の負担が増えるわけではなく、予算管理等は事務局で行う。

委員：建物の歪み等の診断は設計施工一体発注の前に行うのか。

→委員長：設計業務の中で一体的に実施することが望ましい。

委員：今後のスケジュールはいかがか。

→事務局：委員会への予算措置について承認いただいた場合には、早ければ12月議会で予算要求し、議決された場合には年内に委員会に予算が措置されることとなる。その後年度内に設計施工一体型として発注し、来年度いっぱいには工事が終わるイメージで想定している。

⇒委員会にて予算を執行することについて、委員会として承認された。

(3) その他

事務局：委員会へ予算を措置するにあたり、規約等を整備する必要がある。今後書面決議等でお諮りさせていただく場合がある。

また、デザイン部会について、アドバイザーの宮前氏を招いて会議を行いたいと考えている。意見交換をしたうえで今後どのように進めていくかを議論したい。

4 閉 会

署 名	池野谷 賢司
	金子 美里